

◎第2学年授業改善プラン

☆印については、ご家庭で取り組んでいただきたいことです。

	現状分析（児童の実態） ○成果 ●課題	・学校での取り組み（授業改善プラン） ☆家庭学習ポイント（保護者の方々へ）	チェック
国語	○区の学力調査では、平均正答率80％で区の平均値を0.4ポイント上回った。 中でも「話を聞き取る」問題では、正答率93％で区の平均値を4ポイント上回った。 ●「文章を書く」問題では正答率62％で区の平均値を2ポイント下回り、条件通りに文を書く問題に無回答の児童が20％いた。	・朝学習の「書くことタイム」や授業の学習感想を書く時間を活用し決められた時間で自分の考えが書けるようにする。 ・よりよい文章表現ができるように、モデル文を参考にして文を書く指導を引き続き行っていく。 ☆作文を書くためには、たくさんの文章に触れることが大切です。ご家庭でも読書や音読、読み聞かせの機会を設けてください。また、「親子で交換日記」など、楽しく自分の考えを書くことを続けてみましょう。	
算数	○区の学力調査では、平均正答率85％で区の平均値を0.2ポイント上回った。 中でも「足し算」「引き算」の問題では正答率87％で区の平均値を2ポイント上回った。 ●「時計」の問題では正答率68％で、区の平均値を5ポイント下回っている。	・朝学習の時間を活用し、引き続き計算力を高められるようにしていく。 ・問題解決型の学習、具体物などを用いた算数的活動の授業をより多く取り入れ、児童の自力解決力を高める。 ☆生活の中で使える算数（長さ、時刻と時間、水のかさなど）を意識し、活用してください。	
生活	○植物や生き物の成長の様子に関心をもちながら観察したり世話をしたりすることができている。 ○学校生活に関わる活動を通して、楽しく安心して遊びや生活をする事ができている。 ●地域に関わる活動では、自分たちの生活が様々な人や場所と関わっていることへの意識が薄い児童が多い。	・町探検では、地域や地域で生活したり働いたりしている人々の姿をよく観察する。そして、話を聞いたりインタビューしたりして、自分との関わりに気づき、地域に親しみや愛着をもてるようにしていく。 ・身近な人々、社会や自然と関わる活動を、児童の実態に合わせて引き続き行っていく。 ☆地域の方々との関わりや、自然や身近な材料を使った活動体験を、ご家庭でもたくさんさせてあげてください。お子さんのよい発見や工夫を、具体的にほめてあげてください。	
音楽	○楽しく音楽活動に取り組み、音楽に対する興味・関心をもっている。 ●歌ったり演奏したりすることを楽しみ、かわり合いの中で、友だちと合わせて歌ったり演奏したりする喜びを味わう経験が、十分でない児童も見られる。	・拍の流れにのって、歌ったり、リズムを打ったり、演奏したり、音楽をよく聴き感じ取ったことを体の動きで表したりするなど、多様な音楽活動を通して、音楽に親しむようにする。 ・階名で歌い、鍵盤ハーモニカで短い旋律を吹くなどの、基礎的な積み重ね学習においては、必要に応じて補充学習も行い指導する。 ☆楽器を持ち帰った時は、学習している曲を聴き、息遣いや運指、音色の美しさなど、よい所を認めてあげましょう。また、思うように演奏できない場合は、助言をお願いします。保護者の方と一緒に、繰り返し練習する時間をつくりましょう。	
図工	○感じたり考えたことを色や形に表すことに関心を持ち、新しい課題に意欲的に取り組んでいる。 ●着色の工夫、正しい接着の方法など、基礎的な技能を活用する力が不足している児童もいる。	・活動のねらいを理解させ見通しをもって取り組めるよう計画立案の時間を設定する。 ・道具や技法を活用して制作に取り組めるよう技術指導を充実させる。 ☆新しく取り組んだ題材の楽しさや、新しく身につけた技術について話を聞き、共感してあげてください。今年度は作品展があり、実際の作品を見てその良さをほめてあげてください。また、身近な美術作品を見たときや、身の回りのものに触れたときに感じた美しいと思う気持ちや感動を、言葉にして話し合ってもらってください。	
体育	○体育の授業に意欲的に参加する児童が多い。 ○体力テストによると、男子は昨年度に比べて数値が伸びている。女子は数値の伸びもよく、「握力」「長座体前屈」「シャトルラン」「ボール投げ」においては、全国平均を上回っている。 ●経験の差・体幹の発達が不十分であることが運動の差になっている児童が多い。	・敏捷性を高めるために、ジグザグ走・号令による前後左右のステップや足の踏み換えなどの運動をリラックスさせながら短時間で集中的に行う。 ・敏捷性は筋力とも関係があるので、垂直とび・ケンケンとびなども取り入れていく。 ・鬼遊びや鉄棒遊びなどの授業も取り入れ、運動量の確保を十分ににする。 ☆元気に外遊びができるように声掛けをしてください。時々、親子で公園に出かけ一緒に体を動かして遊び、いろいろな運動遊びを経験させてあげてください。	

